



相談室だより

2018年5月

5月も終わりに近づき、一学期も半分過ぎようとしています。我が家の孫たち2歳と4歳も、毎日幼稚園に元気に通っています。2歳の弟は、いやいや期の真っただ中、そしてオムツを外す練習中です。成功と失敗を学ぶことがこの時期の課題です。4歳の兄は、お友達と一緒にダンゴ虫に夢中。そして、どんどん新しいことに挑戦して身に付けていっています。社会生活に向けていろいろなルールを学び、ルールを守らないと罰せられることも体験します。当たり前のことですが、2歳と4歳ではやっていることが全く違います。この時期の1年、いや日々の成長には驚かされるものがあります。

人間は、その年代に応じた発達課題を達成しながら、次の段階へと進んでいきます。そして、生まれてから死ぬまで、とどまることなく生涯にわたって発達すると考えられています。私のような60歳にも発達課題があります。70歳を過ぎると、そろそろ今まで生きてきた自分の生涯を統合することになります。

皆さんは、思春期から青年期と呼ばれる段階にいます。この時期の発達課題は、自分にしっかり向き合っ、今まで生きてきた自分、これからの自分、そして、今の自分を考えて一つにまとめていくことです。だからこそ、いろいろなことに悩んでいる皆さんだと思います。

自分を知るためには、人の力が必要です。人との関係の中で自分が見えてきます。妙に腹が立ってしょうがない友人、気になって仕方がない人の中に、自分では気が付いていない自分が存在していることがあります。相手の中に、自分の知らない部分が見えていることがあります。これを、心理学では投影と言います。時々見方を変えて、「あの人は…」から、「私は…」と、自分に向けて考えてみてください。そして大いに悩んでください。自分の力を信じて悩んでみましょう。悩めるということは、力があるからこそできるのだと、誰かが言っていました。それでもしんどくなったら、遠慮なく相談室に遊びに来てくださいね。待っています。

相談室では、学校生活での悩み、家庭での悩み、生活行動上の悩み、生活の中での不安など、解決の手助けができたらと思っています。誰かに話を聞いてもらえるだけで、心が軽くなります。どんなささいなことでも気軽に相談に来てください。

スクールライフアドバイザーの来校日 原則水曜日（12：00から18：00）

昼休みと放課後を中心に先生方（星川 菊池 高市 栗林 武智 津田 三ツ井）も相談にのってくださいます。安心して来てください。相談室は、本館1階進路指導室隣です。

スクールライフアドバイザー 小松 泰子